

中小企業を“元気”にします!!

改正貸金業法が6月18日に全面施行され、貸金業界は、更なる淘汰の時代を迎える。事業資金の借入審査も厳格になり、今後、中小企業の資金繰りは一層厳しいものになるのではとの心配の声が広がる。そんな中、今年5月にホールディング会社として新たなスタートをきったJトラスト株式会社の千葉 信育新社長(37)に話を聞いてみた。

コンセプトは「日本を元気にしたい!」

— Jトラストは、どんな会社ですか？

事業者向け融資を主に全国規模で展開しておりました。その後、債権買取業務や消費者向け融資も行ってまいりました。総合金融グループを目指して、M&Aも積極的に行い、法務省許可のパーティール債権回収、不動産会社のキーノート、消費者向け融資を行うステーションファイナンス(現 Jトラストフィナンシャルサービス)、および西京カードを傘下に迎えました。更に事業ポートフォリオの見直しを行い、貸金業務部門をJトラストフィナンシャルサービスに移すなど、現在Jトラストは、総合金融会社、不動産会社、システム会社等を統制するホールディングカンパニーとなっております。— 今後、グループとしてどのような方向に進むのでしょうか？

貸金業法が改正されましたが、これまで、個人や中小企業向け融資に積極的でなかった銀行が、ミドルリスク層への融資を増加させるには限界があります。そこで当社は、銀行の融資を受けるのが難しいミドルリスク層へのバックアップとして銀行に対し、信用保

証を行います。保証を行うことで銀行側はリスクを回避でき、我々は今まで培った与信や管理ノウハウでお客さまをサポートできます。また子会社の金融サービスにおいては、商業手形割引や不動産担保融資を行うことで、事業主さまの資産を有効活用した低利な資金調達のお手伝いが可能です。中小企業や個人の事業主さまが活気づくことで、日本は必ず元気になっていくはずですよ。

— 最後にひとことお願いします。

事業者向け融資を営む業者が減少し、事業主さまは困っておられます。当社のコアとなる信用保証業務では銀行やその他金融機関と協業することによって、お客様のニーズにとことん応えております。また、できるだけ金利の抑えられる不動産担保ローンや、手形割引など、お手持ちの資産を有効にご活用頂き、事業に役立てて頂きたいと思っております。当社における34年の経験と、昨年末、スポンサー契約をいたしました事業者向け融資大手のロプロ社が持つノウハウを融合することで、事業主さまの期待に応えたい。100年に一度の不況は100年に一度のチャンスと捉え、しっかりサポートをしていきます。「日本を元気にしたい」ですから。



千葉 信育 (ちばのぶいく)

プロフィール

1973年 北海道出身。93年ユニマツ入社。06年ライブドアクレジット副社長。08年イッコー副社長。09年ネオオンラインキャピタル社長を経て現職。現在37歳で敏腕をふるう新社長



大証2部上場(証券コード8508)

事業内容

Jトラスト株式会社

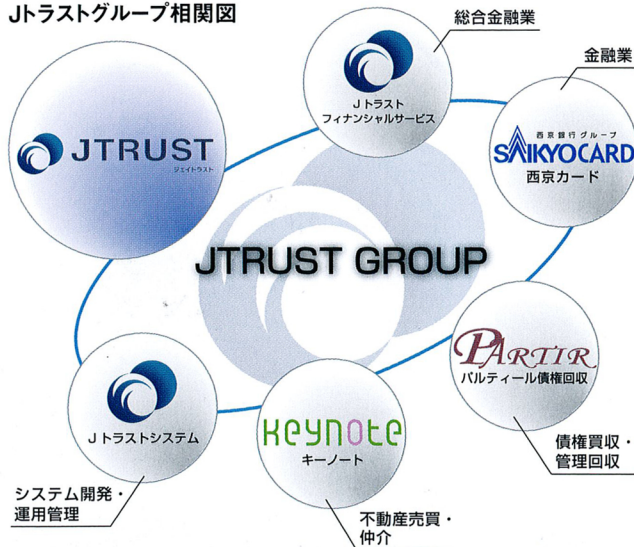
- ・保証業務
- ・M&Aおよび債権買取業務
- ・不動産取引全般
- ・子会社の運営/管理/サポート

企業グループ

- Jトラストフィナンシャルサービス株式会社
電話：03-5220-0851
・事業者向け融資および消費者向け融資
・有担保融資
- 西京カード株式会社
電話：03-5218-1030
・消費者向け融資
- パーティール債権回収株式会社
電話：03-5220-9783
・サービサー
- キーノート株式会社
電話：03-5720-7250
・不動産売買業、中古住宅再生業、仲介業など
- Jトラストシステム株式会社
電話：03-5114-0016
・コンピューターによる企業経営全般に関する
計算事務代行など

詳しくは、<http://www.jt-corp.co.jp/>

Jトラストグループ相関図



Jトラストホームページ



大証2部上場(証券コード8508)

Jトラスト株式会社

[本社] 大阪市中央区北浜4-4-12
[お問い合わせ] 電話：06-4300-3350 (平日9:00～18:00 土日祝休み)

Jトラスト

検索